



児童クラブだより2月号

2023年2月1日

社会福祉法人ピスティスの会
中部放課後児童クラブ 分室

暦の上では今年の立春は2月3日ですが、まだまだ厳しい寒が続いています。

子どもたちが冷たい風にも負けず登所し、浣漑と勉強や遊びを行う姿に職員一同パワーを貰います。

室内で遊ぶ子どもたちには、クリスマスプレゼントで届いた新しいおもちゃがとても人気です。一部を紹介すると、時間内でパーツを枠に入れてドキドキを味いながら完成をめざす「タイムクラッシュ」、ルーレットを回してゴールを目指す「じんせいゲーム」、色々な絵柄を組み合わせる役を一番早く作れば勝ちとなる「ドンジャラ」などです。子どもたち同士で協力する事や、どうしたらゲームが完結するかと頭を巡らす姿は真剣そのものです。一人で遊べる玩具もありますが、子どもたち同士がコミュニケーションを取りながら玩具を使って遊ぶ姿に、玩具が良い交流のツールのひとつとなっていることを感じます。

外遊びでは、学年を問わずサッカーやバレーボール、バドミントンが人気競技です。最初は、パスや球を相手に返すことがうまく出来ずに苦戦している姿もありましたが、練習を重ねるごとに上達しています。子どもたち同士で目標を決め「〇回達成しよう」と集中して頑張る姿も見られました。

コロナ禍に加え、更に様々な感染症が増えてきていますが、子どもたちの元気な声に職員も励まされています。引き続き、手洗い・消毒を行い感染症予防に努め、子どもたちの体調の変化にも注意していききたいと思います。



子どもたちの様子



クリスマスプレゼントのおもちゃです★
子どもたちはとても喜んでくれ、どれも人気なおもちゃです

「人生ゲーム」でルーレットを回してゴール目指すぞ!
お家も買って、最後にいくらお金を持っているか確認★
みんな大金持ちになって喜んでます!!



2月の壁面作りに向け、輪飾りを女の子たちで作成しています。
輪っかを付ける色の順番など、みんなで話し合いをして作っている様子です☆彡



みんなで「ドラえもん世界一周旅行」→「私は、この国に行ってみよう」などの話で盛り上がりながら熱中しています。



男の子たちの中では、サッカーが流行っています。ゴールをめがけ集中!キーパーは、シュートが強くて体も張ってたくさん守っています。

